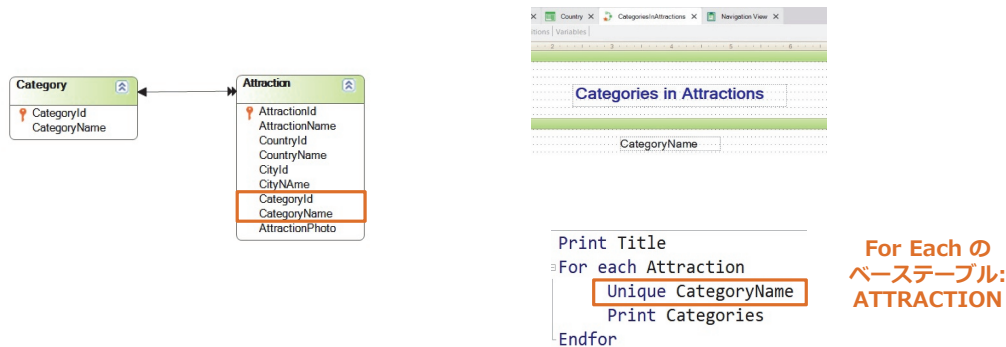


【補足】Unique句

別の例: Unique 節

観光名所が登録されているカテゴリだけをリストする。同じものを繰り返し表示しない。



別の状況について考えてみましょう。

観光名所が登録されているカテゴリだけをリストする必要があるとします。どうすればいいのでしょうか。

トランザクション設計を確認すれば、観光名所に関連するカテゴリが外部キーとして Attraction トランザクションにあることが分かります。

Attraction をベーストランザクションとして For Each コマンドを使い、カテゴリの名前をリストすることをまず考えます。

そのリストには、観光名所があるカテゴリの名前が表示されますが、同じものが繰り返し出てきます。なぜなら、たとえば、「遺跡」には複数の観光名所が該当するからです。そのため、「遺跡」というカテゴリ名が複数表示されます。

リストで同じ名前が繰り返されず、一度だけ表示されるようにするには、どうすればいいのでしょうか。

この場合は **Unique 節**を使います。

Unique 節を使うと、クエリの出力で値を繰り返してはいけない項目属性または項目属性のセットを指定できます。指定する項目属性は、For Each コマンドの拡張テーブルに属している必要があります。